

【記入例】

様式第 1 号（第 4 条関係）

令和 年 月 日

青少年育成鳥取県民会議
会長 山本 仁志 様

住 所
申請者 団体名
代表者名

**助成金の決定通知等の文
書が届く住所・団体の正式
名称・代表者名を記入**

印

団体の印
あるいは
代表者の印

令和 ○ 年度青少年育成団体助成金交付申請書

青少年育成団体助成金の交付を受けたいので、青少年育成団体助成金交付要綱第 4 条の規定により、下記のとおり申請します。

記

助成を希望する事業の名称	夏休み自然体験キャンプ
事業に必要な経費総額（見込み） A	55,000円
助成金交付申請額 B = A × 補助率	30,000円
添付書類	1 団体の概要 2 事業計画書 3 収支予算書

【記入例】

様式第2号（第4条関係）

団体の概要

団体の名称	団体の正式名称
設立時期	昭和・平成・令和 年 月
会員数	名
主な活動の内容	規約等があればその内容を。ない場合は、過去3年の事業実施内容を記載。
連絡先	氏名： 携帯電話： ファクシミリ： 電子メール： 必ず連絡のとれる 担当者を記入

【記入例】

様式第3号（第4条、第7条関係）

計画書作成の場合は消して下さい
 報告書の場合は、反対を消して下さい

事業計画・~~報告書~~

1 団体名	団体の正式名称
2 助成を希望する事業の名称	夏休みの自然体験キャンプ
3 事業区分（以下の該当するものに○をつけてください）	
(1) 自然と親しむ活動	
<input checked="" type="radio"/>	ア 地域の青少年を対象とした活動
<input type="radio"/>	イ 野外活動、自然体験活動、農園活動
<input type="radio"/>	ウ 自然観察、天体観測活動、自然・森林の保護活動
<input type="radio"/>	エ 冒険遊びの場・プレーパーク活動
<input type="radio"/>	オ 野外活動を通じたジュニアリーダーの育成活動
(2) 異年齢・異世代・異文化交流活動	
<input type="radio"/>	ア 伝承遊びなどの体験活動
<input type="radio"/>	イ 子ども文庫、お話しの会、人形劇等の活動

4 事業計画

事業を開始する日

事業が終了する日

【開始日】 月 日 【完了日】 月 日

時期	会場	対象 (人数)	内容
6月上旬	事務局	事務局（5名） 大学生ボランティア （3名）	実行委員会開催
6月下旬	事務局		キャンプ参加者募集（チラシ配布）
7月上旬	事務局		参加者決定
7月中旬	事務局	小学生（15名） 事務局（5名）	参加者説明会
7月下旬	砂丘子どもの国 キャンプ場	・小学生（15名） ・中学生ボランティア （2名） ・大学生ボランティア （3名） ・事務局（5名）	キャンプ実施 ・砂丘の自然観察 ・星空観察 ・飯盒炊さん ・キャンプファイヤー

【記入例】

様式第4号（第4条関係）

収 支 予 算 書

団体名（ **団体の正式名称** ）

1 収入 単位:円

区 分	予算額	備 考
助成金（申請額）	30,000	
自己負担額	25,000	参加者負担金 ○○○円×△△名 団体の予算から○○○○円支出
計	55,000	

2 支出 単位:円

区 分	予算額	積算根拠
諸謝金	5,000	講師1名
旅費・交通費	1,000	講師旅費
委託費	0	
消耗品費	10,000	炭、タオル、乾電池、虫除けスプレー 保冷剤、洗剤、スポンジ 他
印刷製本費	2,000	チラシ、しおり等作成
什器・備品費	9,000	飯盒、鍋、懐中電灯 他
役務費	5,000	保護者宛文書等発送代
会議費	5,000	2回開催（お茶 @200円×25本）
食糧費	18,000	夕食・翌朝の食材（お弁当・レトルト食品は対象外）
経費対処外費	3分の2に含まない経費	（対象外費で金額・内容を記入していただく）
計	55,000	

様

青少年育成鳥取県民会議会長

令和 年度青少年育成団体助成金交付決定通知書

令和 年 月 日付けの申請書（以下「申請書」という。）で申請のあった青少年育成団体助成金（以下「本助成金」という。）については、青少年育成団体助成金交付要綱（以下「要綱」という。）第5条第1項の規定の基づき、下記の通り交付することに決定したので、要綱第5条第3項の規定により通知します。

1 対象事業

本助成金の対象事業は、・・・・・・・・とする。

2 交付決定額等

本助成金の算定基準額及び交付決定額は、次のとおりとする。ただし、対象事業の内容が変更された場合におけるそれらの額については別に通知するところによる。

（1）算定基準額（事業に必要な経費総額）	金	円
（2）交付決定額	金	円

3 交付時期

本助成金は、上記2の（2）の交付決定額を請求書（様式第6号）により交付する。

4 交付額の確定

本助成金の額の確定は、交付対象経費の実績額について、要綱第3条第3項の規定を適用して算定した額と、上記2の（2）の交付決定額（変更された場合は、変更後の額とする。）のいずれか低い額により行う。

5 要綱の遵守

本助成金の收受、使用、補助事業の遂行等に当たっては、要綱の規定に従わなければならない。

【記入例】

様式第6号（第5条関係）

令和 年 月 日

青少年育成鳥取県民会議会長 様

団体名
代表者名

印

青少年育成団体助成金交付請求書

交付決定通知
から転記

令和 年 月 日付で交付決定のあった本助成金 円の交付を下記の通り請求します。

記

- 1 交付時期 年 月
- 2 振込先

振込希望時期
振込先を記入

(1) 銀行名

(2) 支店名

(3) 口座種別

(4) 口座番号

(5) 口座名義

(6) 口座名義フリガナ

普通 ・ 当座

【記入例】

様式第7号（第7条関係）

令和 年 月 日

青少年育成鳥取県民会議
会長 八村 輝夫 様

住所 助成金の決定通知等の文
申請者 団体名 書が届く住所・団体の正式
代表者名 名称・代表者名を記入

印

団体の印
あるいは
代表者の印

令和 年度青少年育成団体助成金実績報告書

年月日第号による交付決定に係る事業の実績について、青少年育成団体助成金
交付要綱第7条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

交付を受けた 事業の名称	夏休みの自然体験キャンプ	
交付決定	必要な経費総額（見込み） A	交付決定額 B
	円	円
実績	必要な経費総額（決算） C	交付額（決算） D = C × 補助率、または上限額
	円	円
交付決定と実績の差額	円	
添付書類	1 事業報告書 2 収支決算書	

交付決定通知から転記

決算額、決算額から計算した額を記入

支給した金額（3万円）が減らなければ記入は0円となる

※収支決算書には領収証の写しの添付は必要ありませんが、5年間の保存をお願いします。
※実施記録写真・チラシ、感想文集等の保存をお願いします。

【記入例】

様式第8号（第7条関係）

収 支 決 算 書

団体名（ **団体の正式名称** ）

1 収入

単位:円

区 分	予算額	決算額	備 考
助成金（申請額）	30,000		
自己負担額	25,000		（参加者参加費・団体予算等）
計	55,000		決算額を記入

2 支出

単位:円

区 分	予算額	決算額	内 訳
諸謝金	5,000		講師謝金 1名
旅費・交通費	1,000		講師交通費
委託費	0		
消耗品費	10,000		炭、タオル、乾電池、虫除けスプレー 保冷剤、洗剤、スポンジ 他
印刷製本費	2,000		チラシ、おり等作成
什器・備品費	9,000		飯盒、鍋、懐中電灯 他
役務費	5,000		保護者宛文書等発送代
会議費	5,000		2回開催（お茶 @200円×25本）
食糧費	18,000		麦茶、夕食・翌朝の食材
経費対象外費	0		※レトルト食品等 （加工しないで食べる、飲める物など）
計	55,000		決算額を記入